

The logo consists of a stylized blue 'K' and 'E' combined into a single graphic element.

公益社団法人 関西経済連合会

[2017-2018]



親関西人材拡大、アジア諸課題解決への貢献による事業機会創出環境、防災、ものづくりなど関西に技術・ノウハウが集積している分野で、アジアの持続的発展に貢献しつつ、ビジネス機会を創出するため、各国の政財界要人などを対象にインダストリアルツアーや企業・自治体関係者との対話を実施しています。また、関西とアジアのパイプ役となる「親関西人材」の拡大に向けて、「関経連アセアン経営研修」をはじめ、関西の人材育成機関との連携のもと、アジアの行政官・経済人の受け入れ拡大や人材のネットワーク化に取り組んでいます。



関経連アセアン経営研修



日中企業家交流会

国際社会の環境変化への対応
英国のEU離脱決定、米国新政権の誕生など、国際的なビジネス環境が大きく変化の中で、今後のわが国外交・通商政策や企業の対応について検討。政府・関係機関や外国政府・経済界要人への意見発信を行っています。



クアン ベトナム国家主席との懇談

2025年万博の大阪・関西への誘致活動

2025年に開催される万博の誘致に向けて、官民あわせて誘致活動を推進する「2025日本万国博覧会誘致委員会」を設立。当会は誘致委員会と連携して、海外へのプロモーションや国内の機運醸成に取り組んでいます。



2025日本万国博覧会誘致委員会 設立総会・発足式典



2025年万博誘致ロゴマーク

2018年11月の博覧会国際事務局(BIE)総会で開催地が決定するまでの期間、左記の誘致委員会では誘致ロゴマークを活用して国内外でのプロモーションを進めることとしている。いのち輝く笑顔が輪になってつながっていく様子を表した「絵文字」をモチーフとしている。

はなやか関西シンボルマーク

関西広域連合と関西経済界は、関西地域(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県の10府県)をPRするシンボルマークを策定し、関西広域のインバウンド観光振興の分野を中心に積極的に活用しています。



1946	10	
1955	4	
1964	9	8
1965	6	
1971	9	
1972	5	
1979	3	
1980	1	4
1983	3	
1984	10	
1986	6	
1990	4	8
1991	4	
	12	
1999	6	
2003	2	55
2007	7	
2008	10	
2009	5	
2010	12	
2011	4	
	12	
	12	8
2012	7	
2013	4	
2014	3	
2015	7	
2016	3	
	10	
2017	3	
	4	
	5	



公益社団法人 関西経済連合会

<http://www.kankeiren.or.jp/>



※各マークについては9ページ参照

シンボルマークの意味

- 関経連の英文名称(Kansai Economic Federation)の頭文字をもとに1988年にデザイン
- 未来に向かっての飛躍・発展をイメージし、「鳥」の形を重ね合わせ、躍動感、スピード感を表現

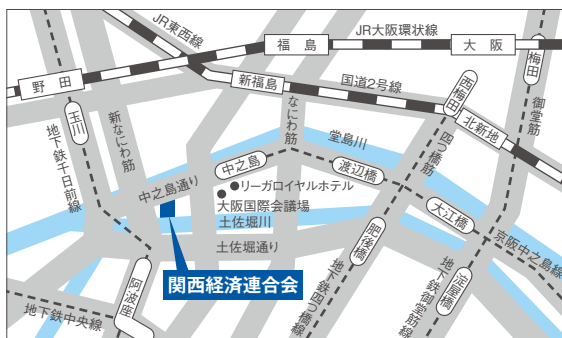


カラー[深縹(こきはなだ) ※藍色の一種]

藍色は色が移ろいにくく、褪せにくいという優れた特徴を持つ。

そこから、「確固たる信念を持ち、時代とともに変化しつつも、変わらないものを持ち続ける組織」のイメージ

■大阪



〒530-6691
 大阪市北区中之島6-2-27(中之島センタービル30階)
 TEL:06-6441-0101 FAX:06-6443-5347

■東京



〒107-8468
 東京都港区元赤坂1-3-13(赤坂センタービルディング10階)
 TEL:03-3403-3850 FAX:03-3403-3851